

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は2か月に一回実施しているものの、グループホームの家族の代表者がいないため、グループホームの運営状況や問題点について伝えきれていない。	グループホームの家族様に依頼し運営推進会議に参加して頂く事で、運営状況や問題点、また家族様の意見を聞かせて頂く事で、よりよいケアの提供が行える様にする。	新年度に向け、家族様に依頼し運営推進会議のメンバーになって頂く。	6ヶ月
2	1	理念の共有と実践について、理念は掲げているが、人事異動があった場合にグループホームの理念を伝える場面が設けられておらず、どういった方向性でケアに取り組んでいるのかが伝えられていない。	グループホームのケアの提供方法や考え方を一人一人理解しケアが提供できるように、また職員が変わって行っても利用者さまに対する考え方がぶれないようにみんなが理解して働ける環境にする。	異動されてきた方でなく、定期的に理念の意味、また振り返りが出来る場を年間を通じて2回は行う。その際には全員の意見を記録に残し、改善できるようにしておく。	12ヶ月
3	49	日常的な外出支援については食事の材料は毎日買い出しに利用者様と一緒にいるが、四季を感じる為のドライブや、個別の買い物を支援する場面が少なく、室内で行動する事が多い。	個別に必要な物は必要な方と一緒に買い物に行く事で自分自身でお金を払う機会であったり、欲しい物を購入する事で満足度を上げて行きたい。また季節ごとにドライブする事でその季節を感じる場を設けて行きたい。	年間行事計画を立てる事で定期的に外出する機会を設け実施する。また個別で買い物する物などは会議を利用し実施しやすい様に計画する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。